

様式第 5

普通地域内水面の埋立（干拓）行為届出書

福島県立自然公園条例第 31 条第 1 項の規定により 県立自然公園普通地域内において水面の埋立（干拓）行為をいたしたく、次のとおり届け出ます。

年 月 日

申請者の氏名（押印又は署名）及び住所  
 （法人にあつては、名称、住所及び  
 代表者の氏名（押印又は署名）

福島県知事

目	的	
場	所	
行 為 地 及 び そ の 付 近 の 状 況		
施 行 方 法	埋立（干拓）面積	
	工 事 の 方 法	
	関 連 行 為 の 概 要	
	埋 立 （ 干 拓 ） 後 の 取 扱	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備	考	

(備考)

1 添付図面

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺 1:25,000 以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5,000 以上の概況図及び天然色写真
- (3) 行為の施行方法を明らかにした縮尺 1:1,000 以上の平面図、断面図
- (4) 行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺 1:1,000 以上の修景図
- (5) その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

2 注意

- (1) 申請文の「公園」の箇所には国定公園又は県立自然公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「場所」欄には、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- (3) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (4) 「工事の方法」欄には、工事計画（時期、工種等）を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (5) 「関連行為の概要」欄には、支障となる動植物の除去、工事中仮工作物の設置等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (6) 「埋立（干拓）後の取扱」欄には、埋立後の用途、風致景観の保護のために行う措置を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (7) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
  - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況
  - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
  - ウ 過去に自然公園法又は福島県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
- (8) 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。